

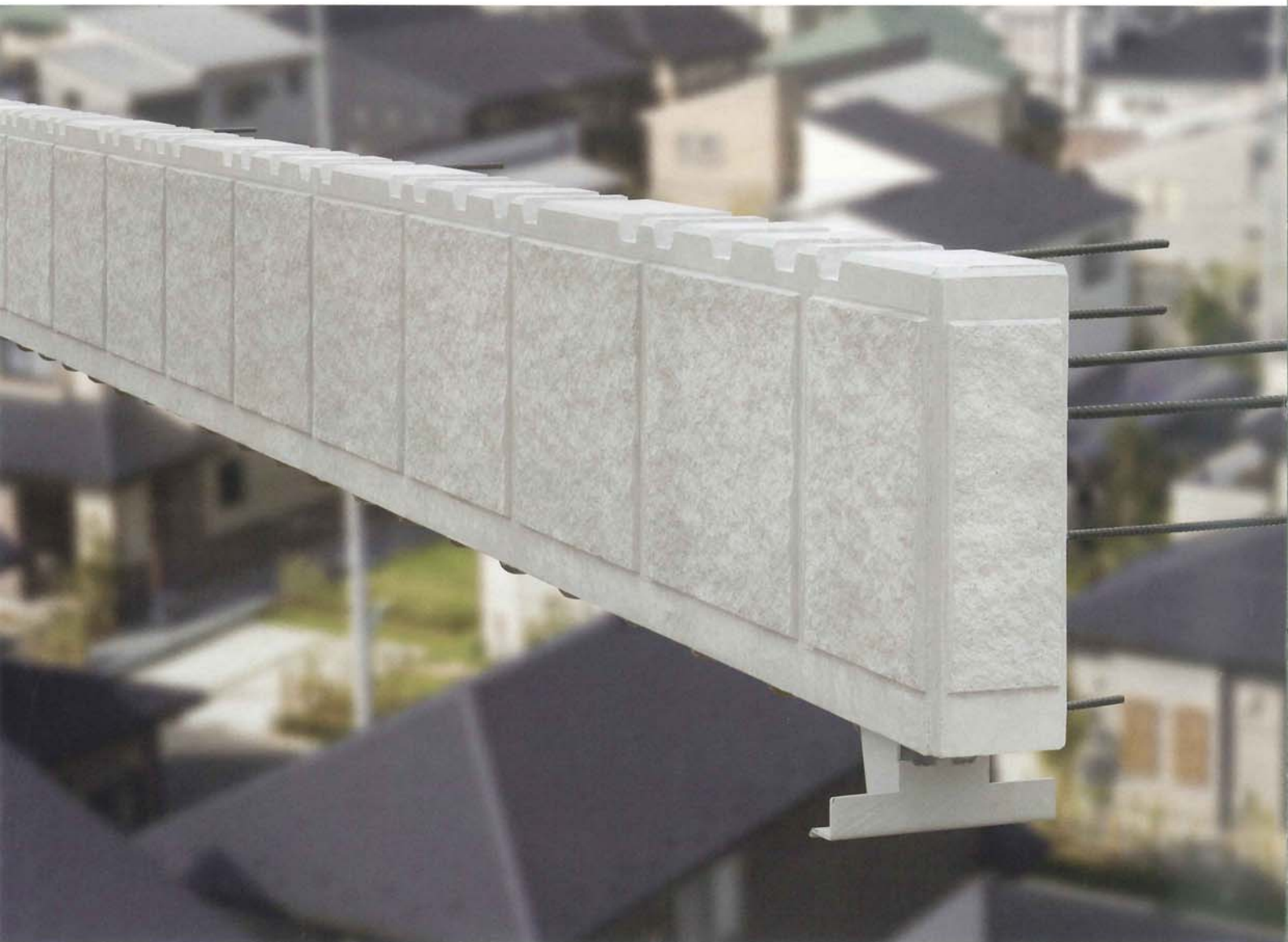
構造計算なしで使用できる
木造住宅用PCベタ基礎

フラットベース

FlatBase

A house can only be constructed on a solid foundation. Foundation work is essential for any kind of construction. the housing base material "Flat-Base" manufactured in the factory, is a solution for current construction problems such as labor shortages and short construction periods.

(財) 日本建築センターのBCJ評定を取得





フラットベースが木造住宅ベタ基礎のPC化を実現。

フラットベース
FlatBase

強度は万全

- ①コンクリートの圧縮強度が大きい(PC部30N/mm²)
- ②鉄筋量が多い(標準:上端主筋2-D13,下端主筋3-D13,腹筋D10)
- ③床下換気をねこ土台で確保、梁部断面欠損がない
- ④床下点検口について構造計算対応している
- ⑤接合部は鉄筋の重ね継手(40d)
- ⑥底板が確実に地盤に密着する

構造計算不要

立ち上がり部の配列がBCJ評定対象項目に適合していれば、構造計算は不要
※荷重・階高・間崩れ・上部開口寸法・底板負担幅などで評定項目からはずれる場合は、別途構造計算が必要となる

ベタ基礎は強い

ベタ基礎によって荷重負担が平均化されるため、不同沈下などが回避できる。また地盤改良によって地耐力を確保する場合も、広い接地面を持つ「ベタ基礎」が有利

工期が短い

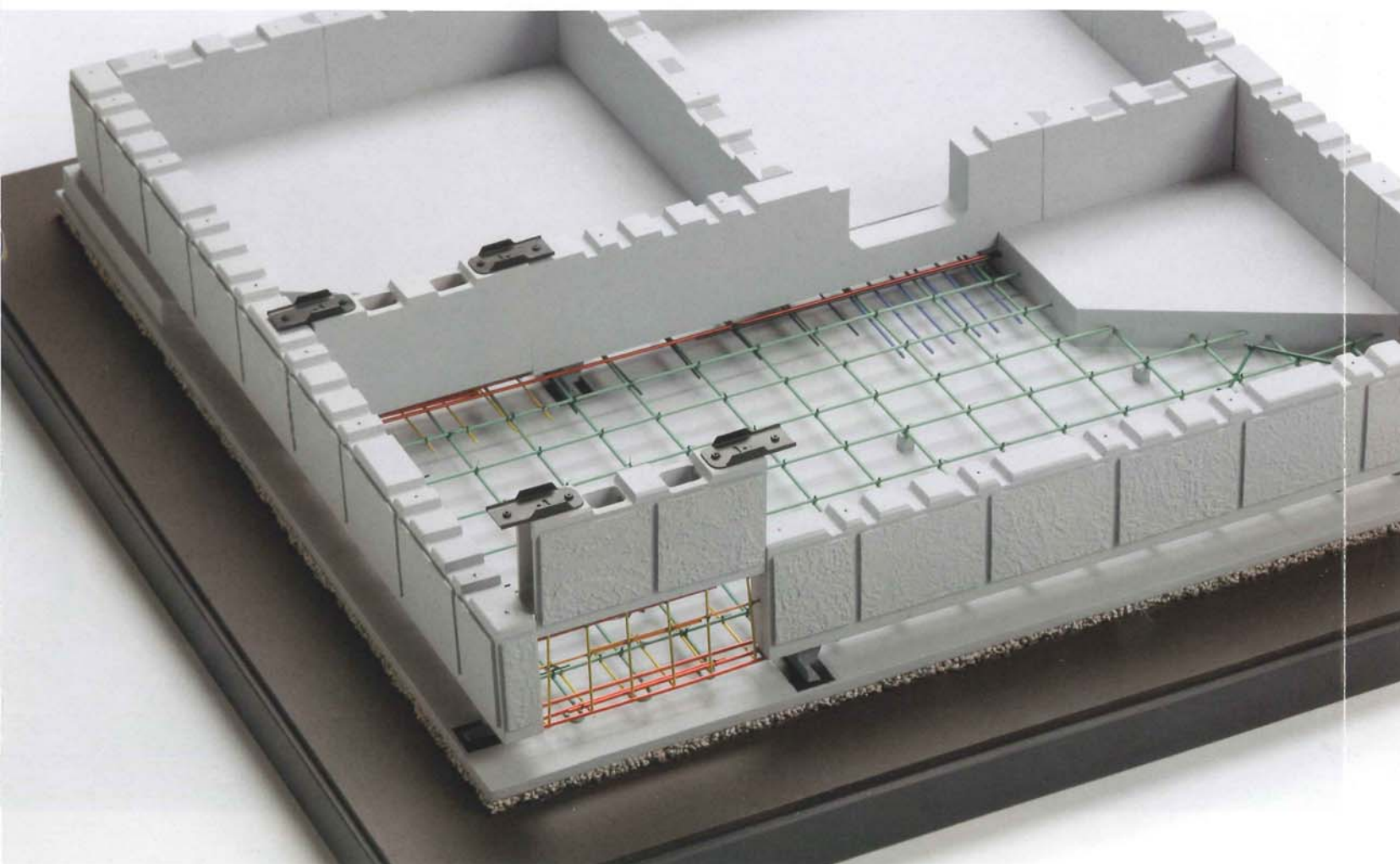
- ①天候に左右されず、在来の現場打ちの半分
- ②立ち上がり部の全部を工場生産(PC化)
- ③水平確保(高さ調整)はジャスティックで簡単セッティング
- ④現場型枠は底板側板のみ
- ⑤左官仕上げがない

コストも健闘

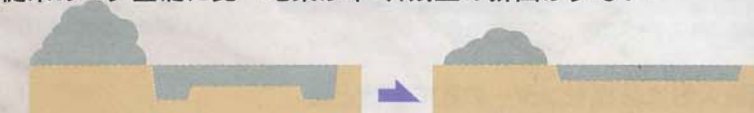
- ①PCの形状を簡略化、役物排除・凹凸部減少
- ②接点・交点は全て突付け
- ③製造し易さ・運び易さ・設置し易さを追求
- ④法令要求寸法をクリア

美しい仕上がり

- ①外周面は石目が標準
- ②平打ち型枠面が表面に出るので美肌



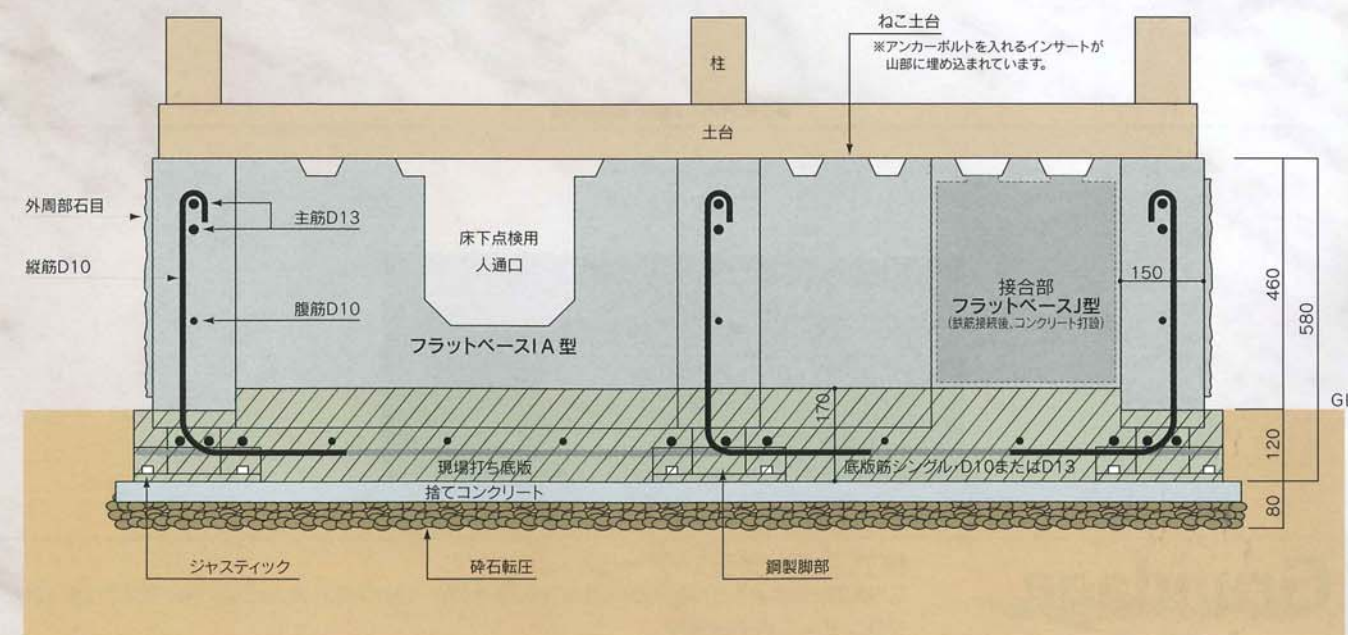
従来のベタ基礎に比べ地業が早く、残土の排出が少ない



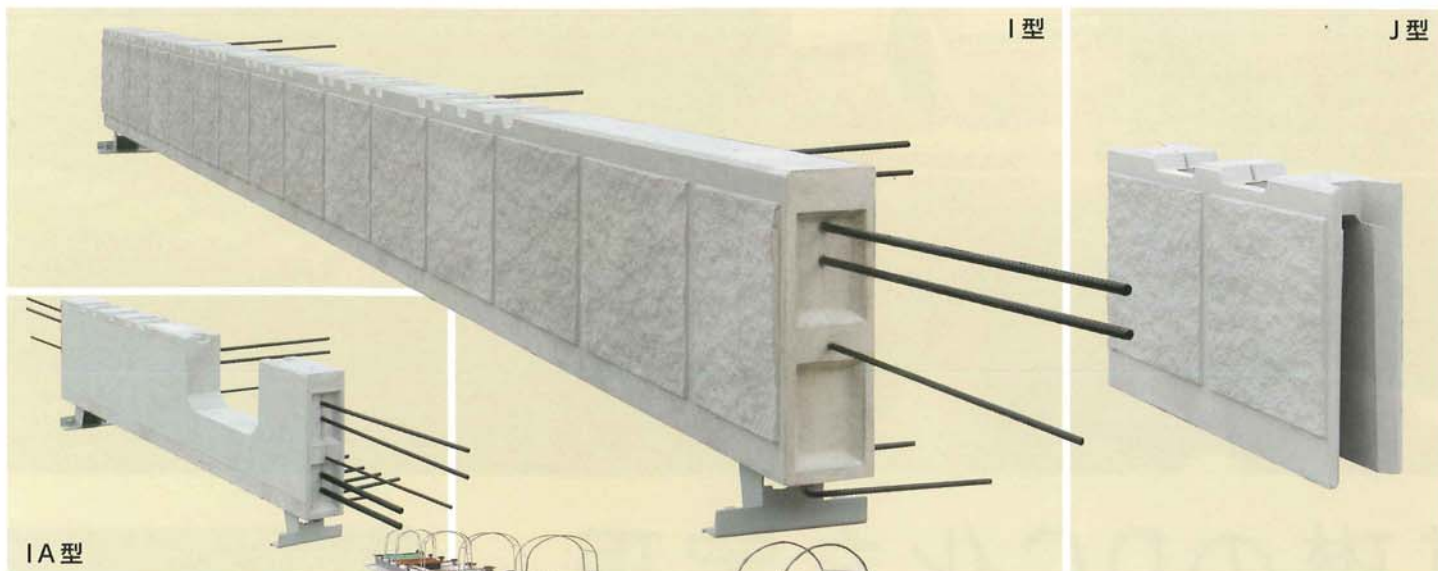
従来のベタ基礎
●根伐り量が多い
●根伐り量が複雑
●切り土と盛り土面ができる

フラットベースのベタ基礎
●根伐り量が少ない
●根伐りが総掘・平面で単純
●根伐り時に地盤改良材で表面を固化

フラットベースの構造



PC形状を簡略化し、コストパフォーマンスを追求



IA型



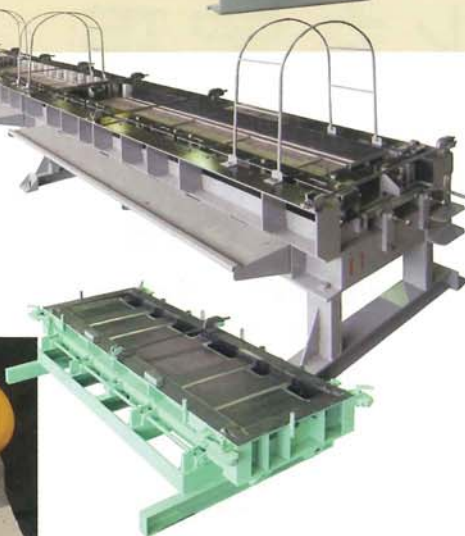
J型肩当金物



鋼製脚部・ジャスティック



吊り金具



製造に使われる「カセット型式枠」

BCJ評定 LC0030-01 「フラットベース」の評定対象項目

構造	木造限定(軸組・枠組み壁)
建物用途	専用住宅・共同住宅・長屋
建築面積	500m ² 以下
延床面積	500m ² 以下
階数	2階建て以下
最高高さ	10m以下
軒の高さ	7.5m以下
最下階の居間の高さ	3.5m以下
1階の階高	3.5m以下
多雪地域の2階建て	積雪1.5m以下
地耐力	20kN/m ² 以上※
建物重量(一般地域)	2階建て6.51kN/m ² 以下
建物重量(多雪地域)	2階建て9.81kN/m ² 以下
最大スパン	モジュールの7倍以下
最大区画	28m ² 以下
最大開口の条件	モジュールの4倍以下
傾斜地(片土圧)	高低差480mmまで

※20kN/m²未満は地盤改良などが必要です。

財団法人日本建築センターのBJC評定とは

建設省告示第1347号で定められた2つ以上の部材により緊結された基礎の工法およびその構造設計方法の内容に関する評定です。申請先は、財団法人日本建築センター住宅評定部です。これまで大手住宅メーカー各社が、住宅基礎のPC化に向けて努力を重ねてきましたが、必ずしも成就せず、グランテージが開発した「フラットベース」は、2000年の建築基準法改正後、住宅用PC基礎としては国内初となる評定を取得した画期的な製品です。

この評定の取得により、確認申請時の構造計算書の添付の必要がなくなりました。

●フラットベース製造・販売拠点●

●基礎工事に関する企画・設計●フラットベース全国展開のフランチャイズ本部●

Grundage
www.grundage.jp

株式会社 **グランテージ**

石川県羽咋郡宝達志水町菅原ク66番地 〒929-1423 Tel:0767-29-4012 Fax:0767-29-4267

グランテージ中央研究所

神奈川県横浜市都筑区荏田南1-5-17-103 〒224-0007 Tel:045-350-2641 Fax:045-350-2642